

計測エンジン

Recsas 5.0 では計測を掌る部分を計測エンジンとして ActiveX 化し、オンラインプログラムから独立させてあります。計測エンジンは使用する測定器毎に合わせて作成されておりますので、測定器の種類により機能が異なっております。株式会社チノー製の計器用としては以下の種類が標準で用意されております。

Melsec用	Type D	¥45,000-
Melsec用	Type DXM (予定)	

通信環境

通信インターフェース	RS-232C / RS-422A , RS-485
接続台数	最大5台
通信ポート	1~4
ボーレート	2400 ~ 19200 bps
パリティ	偶数 / 奇数 / 無し
キャラクタ長	7, 8 bit
ストップビット	1, 2bit
チェックサム	有り / 無し

複数台数接続時は1台目からの通し番号でチャンネルが割り当てられます。

Recsas Version 5.0 仕様

動作環境

オペレーション・システム

WindowsME または Windows2000

Windows9X または WindowsNT4.0以降 (Windows3.1では動作しませんのでご注意ください)

Windows95 はバージョン 4.00.950a 以上でご使用ください。(バージョン 4.00.950 の場合はアップグレードが必要です)

WindowsNT はバージョン 4.0 SP3 以上でご使用ください

MS Office2000 環境に適合します (MS Office97 環境では Recsas4.0、MS Office95 環境では Recsas3.0 を推奨します)

ハードウェア

CPU Pentium 150MHz以上 (Celeron 以上を推奨)

メモリ 32Mbyte以上 (64Mbyte以上を推奨)

容量 10Mbyte (共有ファイル含む)

表示 800×600ドット、65000色以上

(推奨 1024×768ドット、65000色以上)

256色ではやや見づらくなる場合があります

左記は動作保証の条件ではありません

Windowsでは運用環境により、動作状況が著しく異なります
上記の条件を満足していても、動作の為にパフォーマンスが充分であるとは限りません

従って最低限の条件の目安とお考えください

対応機種

CHINO AH/AL シリーズ	最大5台迄接続可能
CHINO KH/KL シリーズ	最大5台迄接続可能
CHINO LE シリーズ	LE1000 または LE2000 最大 16 台 LE3000 拡張ユニット 最大 10 台
CHINO SE シリーズ	最大 16 台迄接続可能
CHINO AR シリーズ	データ変換プラグイン (X-Y 仕様は除く)
三菱 MELSEC A シリーズ	
YOKOGAWA FA-M3	Ethernet 接続

※対応する通信インターフェースは全ての機種とも

RS-232C, RS-422A, RS-485

になります。(Recsas 側で選択可能)

RS-422A, RS-485 の場合でも、パソコンからの出力は

RS-232C になりますので信号変換器が必要です

標準価格

オンライン/オフライン ¥99,000-

計測エンジン ¥29,000- より

体験版

弊社では Recsas 5.0 体験版を御用意してあります。

体験版では測定器との実際の通信は行われませんが、模擬エンジンにより計測動作を再現できます。

なお、オフライン処理の一部の機能が使用することができないようになっております。

体験版は弊社のホームページ (<http://www.keisoku.jp/>) よりダウンロードすることができます。

インターネットがご利用になれない場合は弊社営業までご連絡ください。

Windows9X, WindowsME, WindowsNT, Windows2000, Windows3.1, Excel, Internet Explorer, Office2000, 95, 97 はマイクロソフト社の登録商標です。

販売元

KEISOKU
SERVICE

発売元 計測サービス株式会社

〒114-0023 東京都北区滝野川 6-76-9

フリーダイヤル 0120-450456

TEL 03-3576-1581(代)

FAX 03-3576-3461

URL <http://www.keisoku.jp/>

E-Mail eigy@keisoku.jp

このカタログに記載された仕様・デザイン等は将来予告無しに変更することがあります 2000.12.